平成28年度 沼津工業高等専門学校シラバス

1年	科目	総合英語 BI	講義	後期	- 担当	1-1,3 鈴木久博 1-2,4,5 村上真理
全学科共通		General English BI	必修	1履修単位		1-1,3 SUZUKI, Hisahiro 1-2,4,5 MURAKAMI, Mari

## 授業の概要

前期に修得した知識を土台に4技能を使って英語で適切に情報を受け、発する力の獲得を目指す。教科書の読解、音読、英作文、定期的な単語テスト、多読用図書や読み物教材を扱った活動を適宜行う。ペアワークやグループワークを取り入れて積極的に英語を使う態度とその能力を身につけていく。英語のインプット量は検定教科書と付属教材だけでは不十分であることから多読活動を適宜取り入れる。養った能力や授業内容の理解度を試験で測る。

目標	説明		
1	技術者の社会的役割と	責任を自覚する態度	
2	自然科学の成果を社会の要請に応えて応用する能力		
3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力		
4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力		
5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢		
		実践指針のレベル	
(プログラム対	対象科目のみ)	(プログラム対象科目のみ)	
	1 2 3 4 5 実践	1 技術者の社会的役割と 2 自然科学の成果を社会 3 工学技術の専門的知識 4 豊かな国際感覚とコミュ	

## 授業目標

教科書が扱う説明文や物語の概要を把握できる。

- 教科音が扱う説明と「4句話の概要を記録しる。 語・句・文における基本的な強勢と文のイントネーションや区切りを正しく理解して、聴き手に情報が正しく伝わる音読ができる。 前期開講の総合英語AIとを通じてTOEIC Bridgeで130点以上を取る英語力を身につける。 また入学時よりもスコアを伸ばす。 英語で書かれた記事や物語などを積極的に読む意欲を養い、図書館に配備されたYL1.0 程度の多読用図書をwpm100程の速さで読んで内容の7割以 上を理解する力をつける。

学習した文法や語彙を用いて自分の考えを易しい英文で表現することができる英語運用力を養う。

学省しに又流	まや 語案を用い (目分のを	5人を易しい央文で表現することができる央語連用力を養う。					
		授業計画					
第1回	ガイダンス	course announcement, Sentence Structure 4, TOEIC Bridge exercises					
第2回	Lesson 9	Potato Stories, TOEIC Bridge exercises					
第3回	Lesson 9	Potato Stories, TOEIC Bridge exercises					
第4回	Lesson 9	Potato Stories, TOEIC Bridge exercises					
第5回	Lesson 10	Mine Detection Dogs, TOEIC Bridge exercises					
第6回	Lesson 10	Mine Detection Dogs					
第7回	Lesson 10	Mine Detection Dogs					
	後期中間試験						
第8回	試験返却ほか	commentary on examination, Sentence Structure 5					
第9回	Reading 1	The Necklace of Truth					
	Reading 1	The Necklace of Truth					
	Reading 1	The Necklace of Truth					
第12回	Reading 2	The Borrowers					
	Reading 2	The Borrowers					
第14回	Reading 2	The Borrowers					
***	学年末試験						
第15回	試験返却、アンケートなど	commentary on examination, questionaires about lessons, announcement about assignment, etc.,					
評価方法 と基準	として評価し、6割以上の						
教科書等	「WORLD TREK English Communication」。(桐原書店)、「WORLD TREK English Communication アブローチ・ノート』、WORLD TREK English Communication 学習用 C D、「クラウン チャンクで英単語 Standard』(三省堂)、「TOEIC Bridge 公式ガイド&問題集 新装版』(TOEIC運営委員会)、英和辞典、英語多読・多聴用図書						
	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。						
備考	2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。						

3.クラスにより担当教員が異なることから、状況に応じて授業の進度を変更することがあります。